

各 位

2024年3月25日
株式会社まちのわ

金沢大学と「ファン通貨」を活用した被災地復興支援に取り組みます
— 産学連携による柔軟で持続的な支援を可能とする協力体制を構築 —

九州電力株式会社（以下、九州電力 本店：福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員：池辺 和弘）、株式会社筑邦銀行（本店：福岡県久留米市、頭取：佐藤 清一郎）、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の3社による合弁会社である株式会社まちのわ（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：入戸野 真弓、以下「当社」）は、3月20日から、被災地復興支援「Anshin Project（あんしんプロジェクト）」に取り組むこととしましたのでお知らせします。

九州電力及び国立大学法人金沢大学産学融合研究会は、2023年8月から「ファン通貨※」を活用した地域課題解決モデルの共同研究・検証を行っております。

※2021年に九州電力が取得したビジネス特許「支払情報管理システム、支払情報管理方法及びプログラム」の通称。「暗号通貨での決済に利用者の意思を組み込ませる（決済時に利用者の意思をアプリ等を通じて取得する）」という概念を定義したものの。

両者は、事業再開・復興を目指す事業者のニーズと、支援する法人・団体のリソースのマッチングを実施し、復興企画として立案することで、課題解決と復興支援を目指します。また、復興企画などの活動情報を発信する特設サイトも開設し、プロジェクトへの参加も受け付けます。

当社は「ファン通貨」を活用したキャッシュレス決済アプリ「AnshinCoin（あんしんコイン）」の開発、提供により「見える寄附・繋がる応援」として、支援者の意思が可視化された見える寄附と、個人の応援が直接届く新しい支援の形を目指します。

また、復興支援の一環として、令和6年能登半島地震の影響を受けた石川県七尾市へ、今月、企業版ふるさと納税の仕組みを利用して寄附を行います。先月は九州電力と協力し、水処理技術を有するベンチャー企業である株式会社Wapua製の小型海水淡水化装置を同市内に設置しています。

当社は今後も、情報プラットフォームを活用した地方創生及び地域活性化に取り組んでまいります。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社まちのわ 092-985-6430

【別紙】 AnshinProject の概要

AnshinProjectのイメージ



AnshinProjectへの参加イメージ

